

開講年次・時期	1年通年	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	地域ボランティアワーク	担当者名	棟方梢 他専任
授業の概要	講義並びにNPOをはじめとする各種団体及び地域の活動内容を理解し、ボランティア活動の意義や精神を理解する。				
科目の到達目標	①ボランティア活動の意義を理解し、進んで活動する。 ②授業を通じて学んだ内容についてレポートを作成し、成果を発表する。				
DPの観点	③柔軟性(30) ④協調性(40) ⑤社会性(30)				
授業時間外学修 (予習・復習)	①10時間以上ボランティア活動をすること。 ②授業計画に沿って、毎回、準備学習と復習を各々2時間ずつ行う。				
フィードバックの方法	提出課題やリアクションペーパーについて、各チューターの教員が担当学生にフィードバックを行う。				
単位認定の要件	授業活動、課題の発表、提出物を単位認定の条件とする。				
評価の方法・割合 (%)	実践活動40%、レポート30%、発表30%				
履修上の注意事項	ボランティア活動について学習し、レポートの作成に役立てる。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			地域ボランティアワークについてのガイダンス	③④⑤	リアクションペーパー
2			ボランティア活動の基礎とボランティア実践計画	③④⑤	リアクションペーパー
3			国際交流・国際協力活動(基本)、防災ボランティア	③④⑤	リアクションペーパー
4			合浦公園清掃ボランティア実践活動(下北は別途実施)	③④⑤	リアクションペーパー
5			子どもや青少年等を対象とした活動	③④⑤	リアクションペーパー
6			社会復帰に向けたボランティア活動	③④⑤	リアクションペーパー
7			スポーツボランティア	③④⑤	リアクションペーパー
8			防災への備えと防災ボランティア活動	③④⑤	リアクションペーパー
9			(チューター指導)これまでの学習内容についてシェアリングと振り返り	③④⑤	リアクションペーパー
10			障害のある方を対象とした活動	③④⑤	リアクションペーパー
11			(チューター指導)振り返りと校内のボランティア活動実践へ向けた計画・準備	③④⑤	リアクションペーパー
12			国際交流・国際協力活動(実践)	③④⑤	リアクションペーパー
13			(チューター指導)ボランティア活動実践	③④⑤	リアクションペーパー
14			中間ボランティア活動実践報告	③④⑤	リアクションペーパー
15			(チューター指導)これまでのボランティア実践活動と振り返り	③④⑤	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	適宜資料を提示する
参考文献 参考URL	全国社会福祉協議会・地域福祉推進委員会HP(http://www.zcwvc.net/)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--